

編足利市共同
高等産業
集 技術学校

ソフトボール大会！

勝利の栄冠輝く！



待ちに待った県下訓練校ソフトボール大会！毎年恒例とはいえ、訓練生にとっては、レクリエーション的スポーツとはいえないものの、日ごろのチームワークの良さを見せる最大のイベントでもあります。雨にながれた練習不足。本番には、まだ体が慣れていませんでしたが、闘志は絶好調。開会式からはやる気持ちでいっぱいでした。

斉藤雄樹君（3年生）の選手宣誓！「やり直し」と自分で言うところはジョークでしょうか？楽しい雰囲気です。スタートしました。1回戦は、隣の佐野産技校です。そろいのユニフォーム、そろいのキャップとチームワークの良さが現れていました。さて試合が始まりました。これからが驚きの連続です。

声が出る声が出る！互いを声掛け励まし、互いの好プレーをたたえあう。素晴らしい試合展開になりました。打っては全員安打の猛攻！走るは走るは、老若を問わずに走りまわりました。守備もフアインプレーの連続。穴のない守備で相手の打線も静まり返りました。終わってみれば18対5のダブルスコア！すばらしい戦いに山田監督も笑みが絶えませんでした。

続く第2回戦は対鹿沼校Bチームとの戦いです。鹿沼校は学生時代に野球をやっていた選手が多く、毎年強いチームとして定評があります。見れば体つきもがっちりしていて、大柄な選手が目立ちました。手ごわい相手と思い山田監督のさい配のもと、マウンドに全員集合し声掛けあいから始まりました。ピッチャーは連投の佐藤正和君（3年生）。疲れが残っていないか不安です。しかし、投げる球は勢いがあり、少しの不安もありませんでした。守備では相手ライナー性のあたりを、1年生の阿部奏太君が好プレーでアウト！守備も斉藤君の声かけにみんなで合わせて最高の盛り上がりを見せ一人一人のプレーが輝く試合で引き締まった展開で終わりました。スコアは8対1。足利校2年連続の優勝に輝きました。応援態度も立派でした。相手校チームの好プレーには惜しみなく絶賛の声をかけ拍手をする。チームワークの良さとともに、魅力あるチームに大感激です。

大会記録	期日	平成26年9月6日(土)	天候	晴れ	場所	栃木市営総合運動公園F球場
ポジション	打順	選手名	賞			
監督		山田 康弘	勝利監督賞			
ピッチャー	(7)	佐藤 正和	勝利投手サングル履き賞			優勝校
キャッチャー	(4)	別府 雅和	最高リード賞			足利校 ・ 栃木校
ファースト	(9)	稲垣 元彦	シルバー大賞			準優勝校
セカンド	(1)	斉藤 雄樹	最高音量激励大賞			鹿沼校A・鹿沼校B
サード	(2)	原田 将好	遅刻しても頑張った賞			
ショート	(3)	大塚 祐介	小バットホームラン賞(スカウト候補選手)			
レフト	(5)	岡ノ谷 武	ベストスイングフォーム大賞			
センター	(6)	阿部 奏太	ボールによく追いついたで賞			
ライト	(8)	長竹 祐司	体と知性で動いたで賞			
コーチ		川岸 敏明	ベスト評論大賞			
コーチ		藤田 四郎	ベスト評論大賞			

授業が進む

早いものでもう9月。新年度開始から半年が過ぎようとしています。我が校の木造建築・建築設計の両科とも、順調に授業が進んでいます。木造建築科は、茂木先生、伊瀬谷先生のご指導のもと図面書きからものづくり技能大会課題の製作課題事前実習など真剣なまなざしで取り組んでいます。

また、建築設計科では、レベルを測る実習など実地での訓練を通して実力を磨いています。初めて取



り扱う器材にも少しずつ慣れてきているようにみえます。

土曜日の仕事を終えてから学ぶ生徒の皆さん。疲れているにもかかわらず、意欲的に登校し実力を少しずつ向上させている姿には頭が下がります。何事も一歩一歩着実に積み重ねていくことが大事です。2年後、3年後の成果が大いに期待できるようで楽しみです。

(次回は生徒インタビュー
和裁科紹介・インタビューです)



♪見つかりました 我が校の校歌♪

ほまれも高き足利の産業技術学校！

本校に校歌や校章がないのが着任以来気がかりでした。校章は、生徒の皆さんからデザインを募集し本校のイメージにぴったりのものを作ろうとしています。もちろん生徒自らの力で作り上げます。修了証の一面をかざるものにもしたいし、ソフトボール大会帽子のマークにもしたいと思います。

さて、校歌は？これがびっくり。昭和56年ごろの資料から、校歌の楽譜と歌詞の書いたものがみつかりました。ほんとに偶然です。失くさぬようコピーしました。近々、知り合いの音楽家にお願ひし、伴奏の録音をしたいと思います。その方の奥様が声楽家でもありますので、歌唱も録音して皆さんと共に歌いたいと思います。今からとても楽しみです。



